

特別活動全体計画

日本国憲法
学校教育法
県・町教育方針

教育基本法
学習指導要領

学校教育目標

3つのだいじと3つの心の育成
○命をだいじに人をだいじに自然をだいじに美しく
○やる気(心) 思いやりの心 たくましい心

生徒の実態
地域社会の実態
保護者・教師の願い

目標達成のための生徒のかまえ

○真剣に学習する。 …自主・自立
○係活動や事故の生活行動に責任を持つ。 …責任・協力
○自他の区別をつけ、すべてを大切にする。 …生命の尊重・友愛

特別活動の目標

集団や社会の形成者としての見方・考え方を働かせ、様々な集団活動に自主的・実践的に取り組み、互いの良さや可能性を発揮しながら集団や事故の生活上の課題を解決することを通して、次のとおり資質・能力を育成することを目指す。
(1) 多様な他者と協働する様々な集団活動の意義や活動を行う上で必要となることについて理解し、行動の仕方を身に付けるようにする。
(2) 集団や自己の生活、人間関係の課題を見いだし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定することができるようにする。
(3) 自主的、実践的な集団活動を通して身に付けたことを生かして、集団や社会における生活及び人間関係をよりよく形成するとともに、人間としての生き方についての考えを深め、自己実現を図ろうとする態度を養う。

本校の活動の目標

◇集団の中で正しく自己を生かす
○自主的な集団生活を生かして、人間的なかかわりの楽しさを味わわせる。
○自己を見つめ、現在及び将来に自分を正しく生かす力を育てる。
○郷土への関心を呼び起こし、飯盛町に根ざした活動に進んで取り組ませる。

	学級活動	生徒会活動	学校行事
目標	学級や学校での生活をよりよくするための課題を見いだし、解決するために話し合い、合意形成し、役割を分担して協力して実践したり、学級での話し合いを生かして自己の課題の解決及び将来の生き方を描くために意思決定して、実践したりすることによって自主的、実践的に取り組むことを通して、特別活動の目標に掲げる資質・能力を育成することを目指す。	異年齢の生徒同士で協力し、学校生活の充実と向上を図るために諸問題の解決に向けて、計画を立て役割を分担し、協力して運営することに自主的、実践的に取り組むことを通して、特別活動の目標に掲げる資質・能力を育成することを目指す。	全校又は学年の生徒で協力し、よりよい学校生活を築くための体験的な活動を通して、集団への所属感や連帯感を深め、公共の精神を養いながら、特別活動の目標に掲げる資質・能力を育成することを目指す。
内容	①学級や学校における生活づくりへの参画 ②日常生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全 ③一人一人のキャリア形成と自己実現	①生徒会の組織づくりと生徒会活動の計画や運営 ②学校行事への協力 ③ボランティア活動などの社会参画	①儀式的行事 ②文化的行事 ③健康安全・体育的行事 ④旅行・集団宿泊的行事 ⑤勤労生産・奉仕的行事

各教科	道徳	小・家・地 連携	教育環境の整備	その他の教育活動
○各教科の目標をしっかりとしふまえ、学習訓練の徹底と基礎・基本の定着を図る。 ○授業に臨む学習の構えを確立する。 ○体験的・創作的学習をとおして発表力(表現力)を育てる。	○人間として生き方の自覚を高める。 ○基本的な生活習慣を身に付け、節度ある生活ができるようにする。 ○人権尊重を基盤とした響き合う集団としての意識を高める。	○児童生徒や保護者、教師がより小・中の連携をとった生徒指導を推進する。 ○学校参観等をとおして、学校理解を深める開かれた学校を推進する。 ○学校と家庭・地域をつなぐ飯中だよりや進路だより等の通信文書の発行。	○施設設備の整備や保全と清掃活動徹底 ○校内掲示版の活用と掲示の工夫 ○絵画等の掲示を進め、内にひめた感性を呼び起こす。 ○花いっぱい運動	○豊かな心を育むボランティア活動の奨励と推進 ○汗を流す畑作業と収穫の喜びを分かち合う学校園 ○地域行事の参加奨励とふるさと飯盛町づくり ○親子が共に汗し喜び、学ぶ部活動振興会と草刈り活動